

EU 一般データ保護規則の最新動向を踏まえた 海外子会社管理のためのグローバルコンプライアンスと内部通報制度

～データ保護が最も“アツい”ドイツから弁護士をお招きし、海外法の最新動向を解説
また、グローバル内部通報制度導入の事例について具体的な対応策を説明～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2018年 7月 25日(水) 10:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

《開催にあたって》

世界的に企業不正に対する取締りが厳しくなる中、子会社での不祥事の責任が親会社に問われるケースがますます増えており、これら企業不祥事や不正の早期発見のための切り札とされるのが内部通報制度です。一方で海外からの情報移転についてはデータ保護の大きな潮流があり、その制度設計は一筋縄ではいきません。本講演では今データ保護が最も“アツい”本場ドイツから弁護士をお招きし海外法の最新動向をお伝えいたします。また、豊富な第三者内部通報窓口導入経験から、グローバル内部通報制度導入の事例について具体的な対応策を説明いたします。

講師紹介
渥美坂井ヤンセン弁護士法人 マネージング・パートナー ドイツ弁護士 フランク・ベッカー氏
(株)ディーケエスト ヘルプライン事業部 ジェネラルマネージャー 梅澤博文氏
(株)ディーケエスト ヘルプライン事業部 部長 福山 隆秋氏

《申込方法》 当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・昼食代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用方法(O発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員 37,800円(本体価格 35,000円) 一般 41,040円(本体価格 38,000円)

181511-0303 (※) グローバルコンプライアンスと内部通報制度			
ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 属 職		
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

・プログラム・

1. EU 一般データ保護規則の最新動向 【講演者 フランク ベッカー氏】

- (1) 指令から一般データ保護規則(GDPR)へ
- (2) データ処理の要件と制裁金の基準
- (3) 個人データの移転の論点
- (4) 最近のEU データ保護規則の第29条作業部会のガイドラインの説明

※講義は日本語で行います。

2. データ保護時代のグローバルコンプライアンス 【講演者 福山氏 梅澤氏】

- ・海外子会社管理のためのグローバル・コンプライアンスと内部通報制度
- ・グローバル内部通報制度の導入・運用に際しての留意点
- ・各国の法制や特殊性を踏まえた留意点

3. グローバル内部通報の事例紹介 【講演者 福山氏 梅澤氏】

- (1) グローバル内部通報制度の導入の事例
 - ・3つのパターン分析と事例紹介
 - ・運用方式の説明と安全性の確保
 - ・導入の問題点(実際に起きたことを説明)
- (2) グローバル内部通報制度の運用の事例
 - ・海外からの通報実績件数と一般的な運用上の問題点
 - ・海外通報によって未然に防ぐことのできた事例

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで
2種類のセミナーをご案内しております。